

震災被災地栄村における文化財保全活動を どこまで普遍化できるか

－中央学院大学／地域史料保全有志の会 白水 智一

1. 栄村と震災の概要

2. 栄村でのレスキュー活動の流れ

3. 栄村でのレスキュー活動の特徴

- (1) 文献・民具・考古の3分野での活動
- (2) 参加者の一体化(村民も外からの参加者も)
- (3) 地元の文化に親しみ、学びながらの活動
- (4) さまざまな面で手作りでの活動
- (5) 地元・村民に成果を還元しながらの活動

4. 抱えている課題

- (1) 民具班の休止・参加者の減少
- (2) 終わらない史料整理
- (3) 古文書というハードル?
- (4) 地元人材が育たない

5. 普遍的要素は何か～長期継続段階に向けて～

- (1) 他分野への意識を全員が持てる仕組みや機会を設ける
- (2) 楽しむ意識